

付託事件等審査結果報告

平成30年7月6日

薩摩川内市議会総務文教委員会
委員長 帯田裕達

1 委員会の開催日

6月29日

2 付託事件及び審査結果

(1) 議案第69号 薩摩川内市税条例等の一部を改正する条例の制定について
本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(2) 議案第80号 平成30年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会
付託分

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(3) 請願第3号 地方財政の充実・強化を求める意見書提出についての請願
書

本請願は、紹介議員に請願の趣旨について説明を求め、慎重に審査を行った結果、請願の趣旨を了とし、採択すべきものと決定した。

(4) 陳情第4号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、
複式学級解消を図るための、2019年度政府予算に係る意見書の提出を求める陳情

本陳情は、慎重に審査を行った結果、陳情の趣旨を了とし、採択すべきものと決定した。

3 所管事務の調査結果

各課所の事務について所管事務調査を行い、調査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

(1) 市内のホテル等に宿泊する外国人は、年々増加傾向にあることから、火災が発生した場合の外国人への対応等について、各事業者に対する指導と支援に取り組まれない。

(2) 図書館の運営に当たっては、将来における図書館の在り方を見据え、民間による運営手法や市民が利用しやすい図書館像などについて、総合的に検証・検討を行われたい。

(3) 2学期制の導入に当たっては、地域で混乱を招かないためにも学校や地域の判断だけに任せず、教育委員会が主体性を発揮し、十分な検討が行われるよう努められたい。

(4) 公共施設の予約システムは、スマートフォンやタブレットなどの端末機に対応していないことから、今後、システムを更新する場合は、これらの端末機に対応させることができないか検討されたい。